

米州開発銀行
**INTER-AMERICAN
DEVELOPMENT BANK (IADB)**

投資家様向け資料2016



目次

1. IADBの概観
2. IADBの財務体質の強さ
3. IADBの資本市場における活動

1. IADBの概観

- 2. IADBの財務体質の強さ
- 3. IADBの資本市場における活動



IADB の概観

Inter-American Development Bank (IADB/米州開発銀行)について



IADB 本部 (米国・ワシントン DC)

- 1959年に創設された多国間開発金融機関
- IADBのミッション
持続可能で気候変動問題に対応した形で、貧困や所得格差削減の取り組みを支援することにより、ラテンアメリカとカリブ海諸国の生活を改善する。
- IADBは、融資、保証、助成金や技術支援を通じ、ラテンアメリカおよびカリブ海諸国におけるソブリン及び民間セクターのプロジェクトやプログラムの資金を提供している。
- 48の株主国が保有 – 26のラテンアメリカ及びカリブ海諸国と22の非借入国
- ワシントンDCに本部を置き、4カ国に2,000人の従業員を擁する。
- IADBの債券は、信用格付けがトリプルA (AAA/Aaa/AAA)、見通し＝安定的; 1962年以降トリプルAの格付け

IADB の概観

IADB グループについて



IADB (AAA/Aaa/AAA)

米州開発銀行 (IADB)
設立1959



IIC (AA/Aa2/AAA)

米州投資公社 (IIC)
設立1984



MIF

多国間投資基金
設立1993

通常資本(OC)

- 借入れ及び資本を財源
- 各国政府(ソブリン)・大企業に融資、保証及び技術協力を提供

特別事業基金(FSO)

- 事業全額について資本を財源
- ドナーから拠出された資金
- 各国政府(ソブリン)(低所得国)に融資を提供

無償資金ファシリティ

- 事業全額について資本を財源
- IADBからの年次条件付資金の移転
- ハイチへの融資提供

- 借入れ及び資本を財源
- 中小企業に融資、保証及び資本拠出(出資)を提供

- ドナーから拠出された資金
- 零細・小企業に資本拠出(出資)、無償資金、及び小額融資を提供

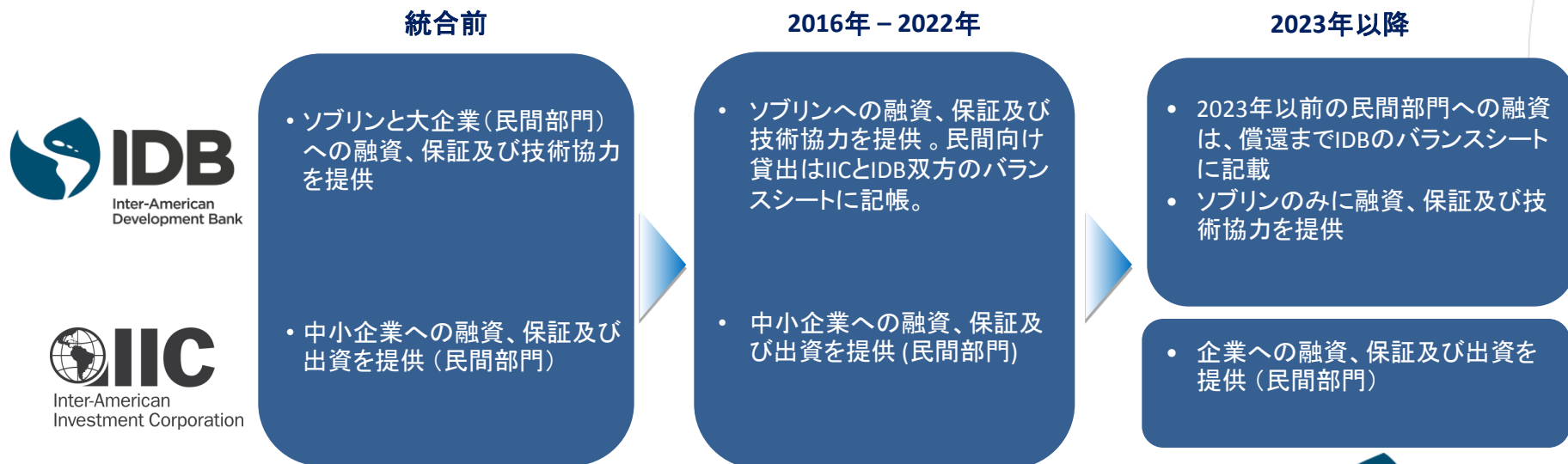


IADBの概観

最近の動向について

2015年に総務会は、IADBグループの民間部門の統合を承認:

- IADBの民間部門 (Structured and Corporate Finance (SCF) 部門、Opportunities for the Majority (OMJ) セクター) 及び、IADBグループの多国間投資基金 (MIF) 、米州投資公社 (IIC) のオペレーションを新IICに統合。
- 統合による効率性向上、シナジー効果により、民間部門活動の開発効果を最大化することが目的。
- IICの20.3億米ドルの増資: $\left\{ \begin{array}{l} 13.05 \text{億米ドル: 株主各国からの出資 (2016年から2023年まで)} \\ 7.25 \text{億米ドル: IADBからの資本移転 (2018年から)} \end{array} \right.$



1. IADBの概観
- 2. IADBの財務体質の強さ**
3. IADBの資本市場における活動



IADB の財務体質の強さ

IADBの強固なトリプル-A 格付け

格付機関	格付け期日 ¹	長期格付け	短期格付け	見通し
スタンダード & プアーズ	16年6月13日	AAA	A-1+	安定的
ムーディーズ	16年3月30日	Aaa	P-1	安定的
フィッチ	15年12月3日	AAA	F1+	安定的



IADB の債券：1962年以降一貫してトリプル -A格付け

格付けの理由

強固な資本

高品質な貸出債権（「優先的に弁済を受けられる地位」Preferred Creditor Treatment）

慎重な財務管理

¹ 日付は最新の格付レポート

IADB の財務体質の強さ 貸借対照表の構造

USD 1111

数値は億米ドル単位

流動資産¹
USD 285

純融資金額³
USD 783

未収金及びその他の資産
USD 43

総資産

借入金²
USD 792

未払金及びその他の負債
USD 66

払込資本 USD54

内部留保
USD199

総資本
USD 253

総負債

数値の合計は端数値の四捨五入の結果合致しないことがある。

¹ 購入済投資証券の償還期限到来前の金額。

² スワップ前の金額。

³ 貸倒引当金差引後の金額。

WWW.IADB.ORG/INVESTORS

全ての数値は、別途表記がある場合を除き、2015年12月31日時点のものです。



IADB の財務体質の強さ

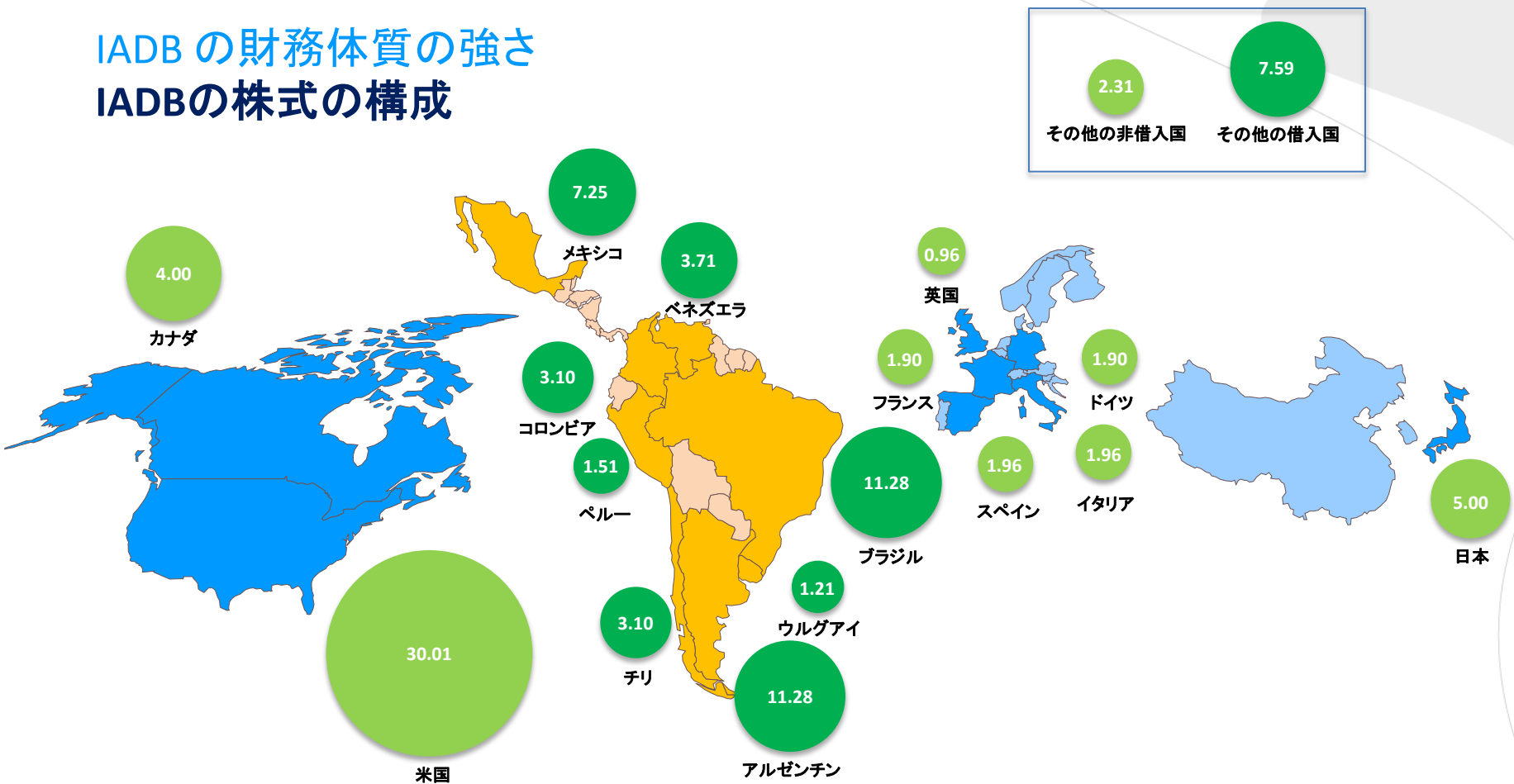
IADB の資本構成

- IADBは、1959年以降9回増資を実行。
- 2012年の総務会に採決された9回目の増資は、本行の歴史上最大である – 通常資本の700億米ドル(払込資本/Paid-in capital は17億米ドル)の増資の払込は、向こう5年間にわたって行われる。
- 請求払資本は、借入債務を履行する為にのみ要求できる。IADBはこれまでに請求支払い資本の要求実績がない。

		2015年 12月末時点	2016年 見込み
払込資本 ¹ (Paid-in Capital)	USD	54億米ドル	60億米ドル
請求払い資本 (Callable Capital)	USD	1512億米ドル	1649億米ドル
応募済総資本	USD	1566億米ドル	1709億米ドル

¹加盟国からの出資金および受取金の正味価額。

IADB の財務体質の強さ IADBの株式の構成



■ トップ8 非借入国の株主

■ その他の非借入国株主

オーストリア、ベルギー、中国、クロアチア、デンマーク、フィンランド、イスラエル、オランダ、ノルウェー、ポルトガル、スロベニア、韓国、スウェーデン、スイス

■ トップ8 借入国の株主

■ その他の借入国株主

バハマ、バルバドス、ベリーズ、ボリビア、コスタリカ、ドミニカ共和国、エクアドル、エルサルバドル、グアテマラ、ギアナ、ハイチ、ホンデュラス、ジャマイカ、ニカラグア、パナマ、パラグアイ、スリナム、トリニダードトバゴ

50.01
%

総投票権数に
占める割合
(非借入国の株主)

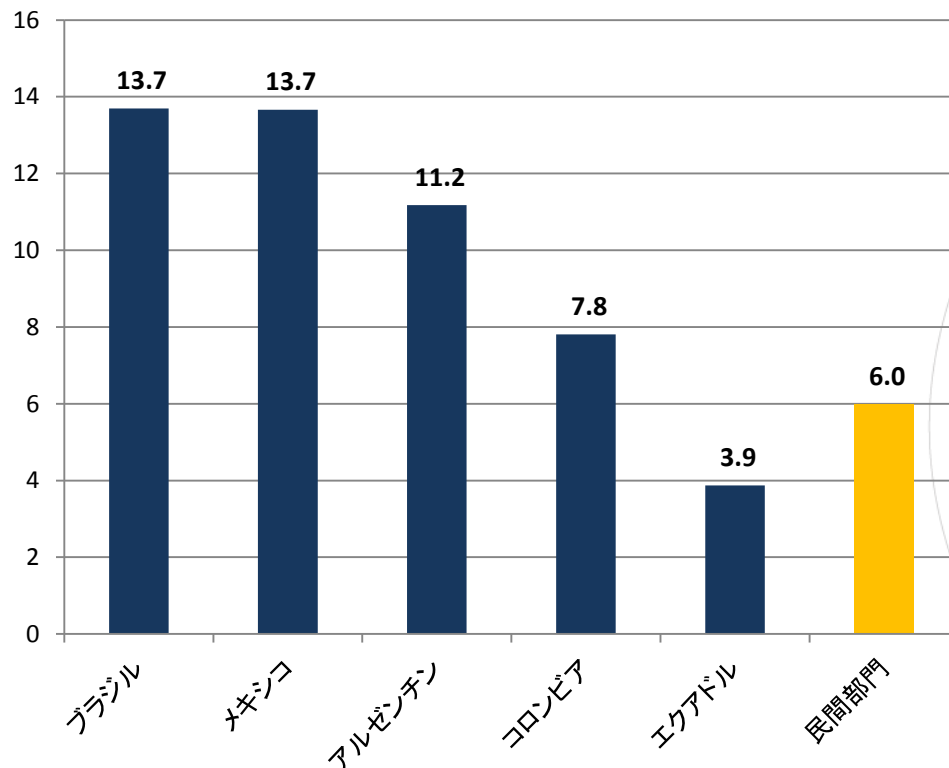
49.99
%

総投票権数に
占める割合
(借入国の株主)

IADB の財務体質の強さ 貸出債権の高品質

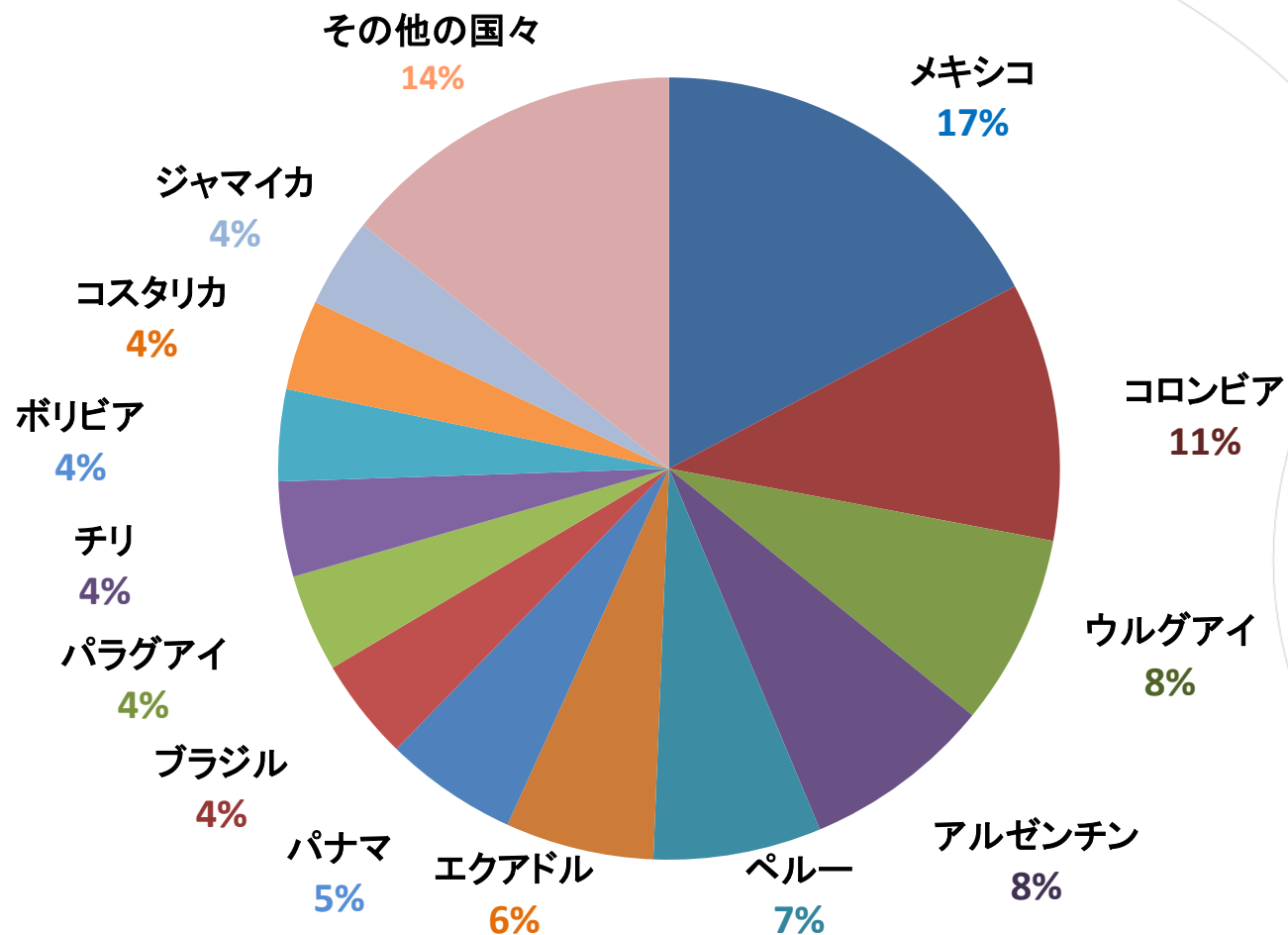
- ソブリン債権に対し、IADBはこれまで一度も繰延べも償却も行わず。
- 「優先的に弁済を受けられる地位」 (Preferred Creditor Treatment) が借入国から認識されている。
- 借り入れ限度枠制度の導入 (ソブリン融資について1カ国の借り入れに限度を導入するもの)。
- 破綻債権 (impaired loans) は融資ポートフォリオの0.6% (2014 は 0.5%)。これらは、全てノン・ソブリンの融資に関連。
- 貸出スプレッドを財務ポリシーに従って毎年調整。調整されたスプレッドは、既存および新規に承認される借入国へのソブリン保証融資に適用。

2015年度 ソブリン及び民間部門(政府保証なし)の貸付残高
トップ5 (10億米ドル)



IADB の財務体質の強さ 2015年の国別融資承認額

▶ 2015年には、
159の融資案件・
合計103億米ドル
を承認。



小数点以下の処理により合計値と一致しない場合がある。

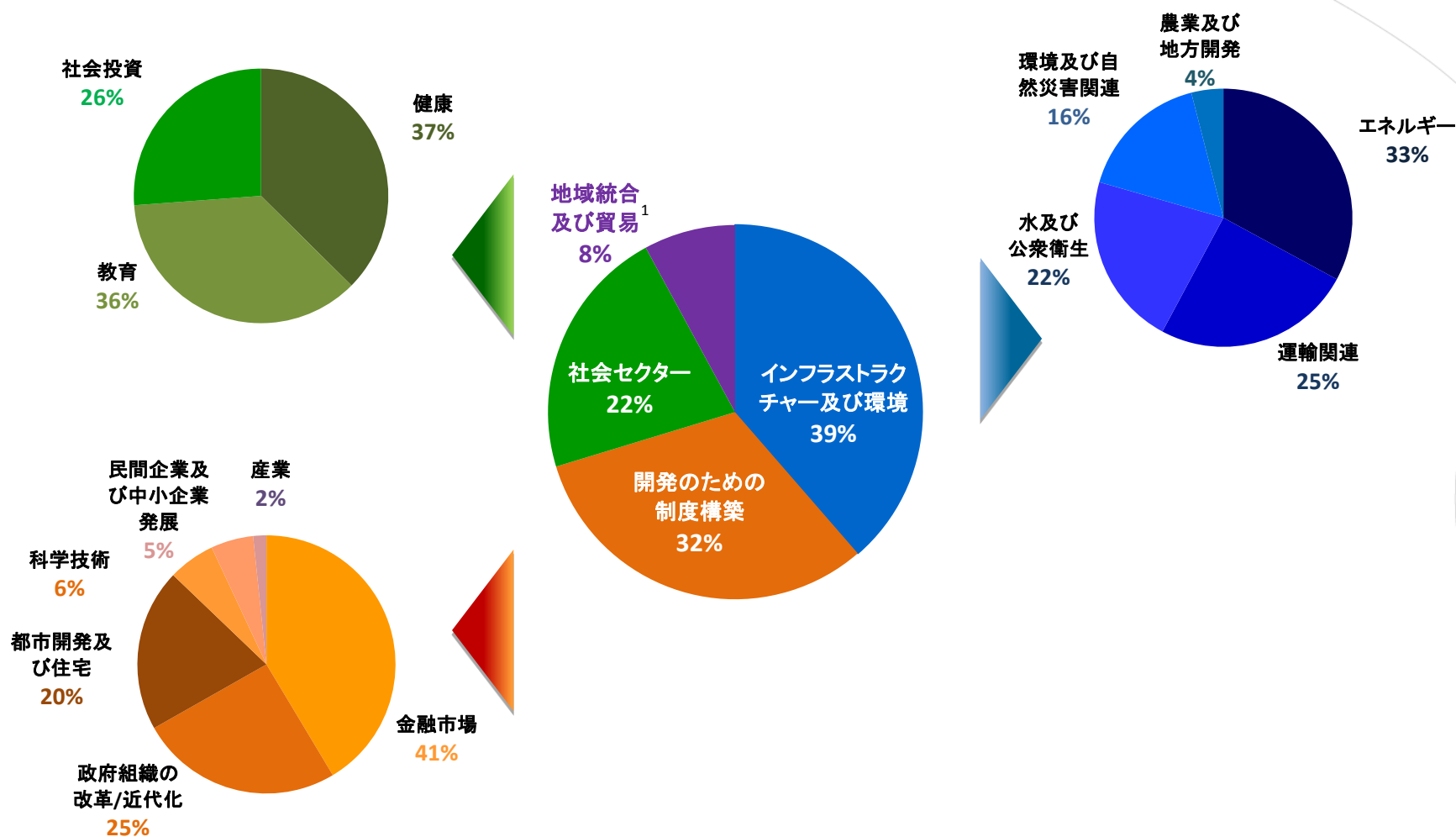
WWW.IADB.ORG/INVESTORS

全ての数値は、別途表記がある場合を除き、2015年12月31日時点のものです。



IADB の財務体質の強さ

2015年のセクター(分野)別融資承認額



¹「地域統合及び貿易」: 貿易関連 79%, 地域統合 21%
 小数点以下の処理により合計値と一致しない場合がある。

WWW.IADB.ORG/INVESTORS

全ての数値は、別途表記がある場合を除き、2015年12月31日時点のものです。

IADB の財務体質の強さ

IADBの融資ターゲット・5つの主要分野

インフラ整備

運輸交通
水及び公衆衛生



社会的サービス

健康
教育
住宅整備



気候変動への対応

再生可能エネルギー
エネルギー効率化
環境持続可能性



制度構築

金融/資本市場改革
財政/税制改革



地域統合

貿易振興
国境を越える投資促進



IADB の財務体質の強さ

典型的な融資サイクル

プロジェクトの プロポーザル

- 借入者が、詳細にわたるプロジェクトのプロポーザルをIADBに提出する
- プロポーザルは、次の事柄を含む：
 - 開発の効果
 - 予想される環境リスク、インパクト、及び女性、先住民へのインパクトに関する影響評価
 - 予想されるリスク/負のインパクトを軽減するために講じられる方策

事前評価

- IADBは、次の事柄を考慮しつつ、プロポーザルを事前に評価する：
 - 借入者が融資契約の下での財務上の義務を履行できるだけの能力を有しているか
 - 技術的、経済的、及び開発上の価値

プロジェクトの 承認

- 理事会においてプロジェクトの承認を諮る

実施

- プロジェクトの目的が達成され、貸出資金が企図された通りに適正に支出されるよう確保するため、IADB の職員がプロジェクトの進捗を精査、IADBの各ポリシーの遵守状況を監視する

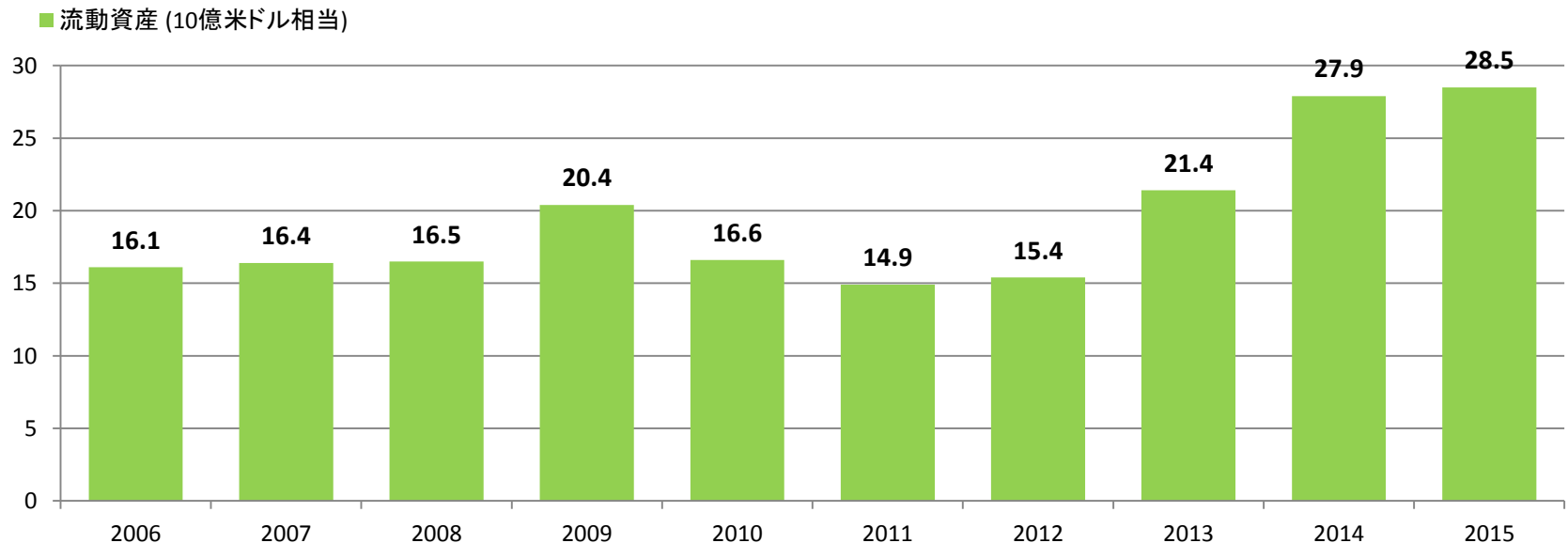
事後評価

- IADB内の独立ユニット—評価・監視室—が融資案件を評価、プロジェクトがどれだけ目的を達成しているか決定する
- 評価結果は、直接理事会へと報告される

IADB の財務体質の強さ

主要な財務リスク管理ポリシー

- 今後12か月間の債券の償還と融資実行に十分な流動資産(*ヘアカット後)を保持
- 目的: 各種リスク制約の下、リスクとリターンのバランスを取りながら、資本を維持すること
- 投資対象は、AA格付以上の格付を有する政府、サブソブリン、政府機関、企業債務; AAA格付の国際機関、資産及び不動産担保証券; A格付以上の銀行債務
- 原資となる負債と同様の金利決定の特徴を備えた流動資産



IADB の財務体質の強さ 借入れ

- 借入許容度(Borrowing Capacity)に関するポリシー: 純借入金¹の規模を、非借入加盟国(米国、カナダ、日本、およびその他地域外メンバー)の応募済み請求払い資本の金額までに制限。
- 1年以内に到来する債務償還額は、債務残高の25%以内に制限。
- IADBの設立憲章上、資産サイドと負債サイドで通貨をマッチングさせることを要求。
- デリバティブ(為替スワップおよび金利スワップ)は望ましい通貨構成および金利構成を達成するために経済的ヘッジの目的で使用。スワップ相手先として許容する最低格付けは、A3/A-。差額ベース決済(netting)と担保受入れにより、信用リスクを軽減。

¹「純借入金」(“Net Outstanding Debt”)は、借入金(スワップ後)に調印済保証額を加えた額から、適格流動資産(スワップ後)および特別準備金を差し引いた額と定義されている。

1. IADBの概観
2. IADBの財務体質の強さ
- 3. IADBの資本市場における活動**

IADB の資本市場における活動

IADBの資金調達戦略

目 的

- 適正な調達規模
- 投資家の多様性
- 適切な費用効率

戦 略

- 大規模なグローバル・ベンチマーク債の発行
- 戦略上重要な市場をターゲットにした債券発行
- 特定の需要分野をターゲットにしたMTNプログラムによる起債

ゴール

- 透明性の高い価格評価プロセスを通じ公正な価格でベンチマーク債を発行
- 引受証券会社の支援を得て発行市場において多様な投資家層への安定的な販売供給を確保
- 流通市場において引受証券会社による広範な支援を獲得

2016年資金調達計画: 165億米ドル相当の債券発行を予定。
新たな債務は、米ドル債務へと転換される。

IADB の資本市場における活動 債券

	グローバル債プログラム			オーストラリア MTNプログラム	ディスカウント 債プログラム
債券の種類	米ドル・グロー バル・ベンチ マーク債	非米ドル・ベンチ マーク債	売出債および MTN ¹	ベンチマーク債 およびMTN	ディスカウント債
通貨	USD	対象通貨は CAD, CHF, GBP, EUR, JPY, NZD ²	BRL, COP, IDR, INR, MXN, TRY, ZAR ²	AUD	USD
クーポン	固定あるいは変動				ゼロ・クーポン
償還期限	1 -30年				360日以内
クリアリング	フェドワイヤー、 クリアストリーム、 DTC、ユーロクリア	クリアストリーム、ユーロクリア		オーストラリア、 クリアストリーム、 ユーロクリア	フェドワイヤー
格付け	AAA/Aaa/AAA				A-1+/P-1/F1+

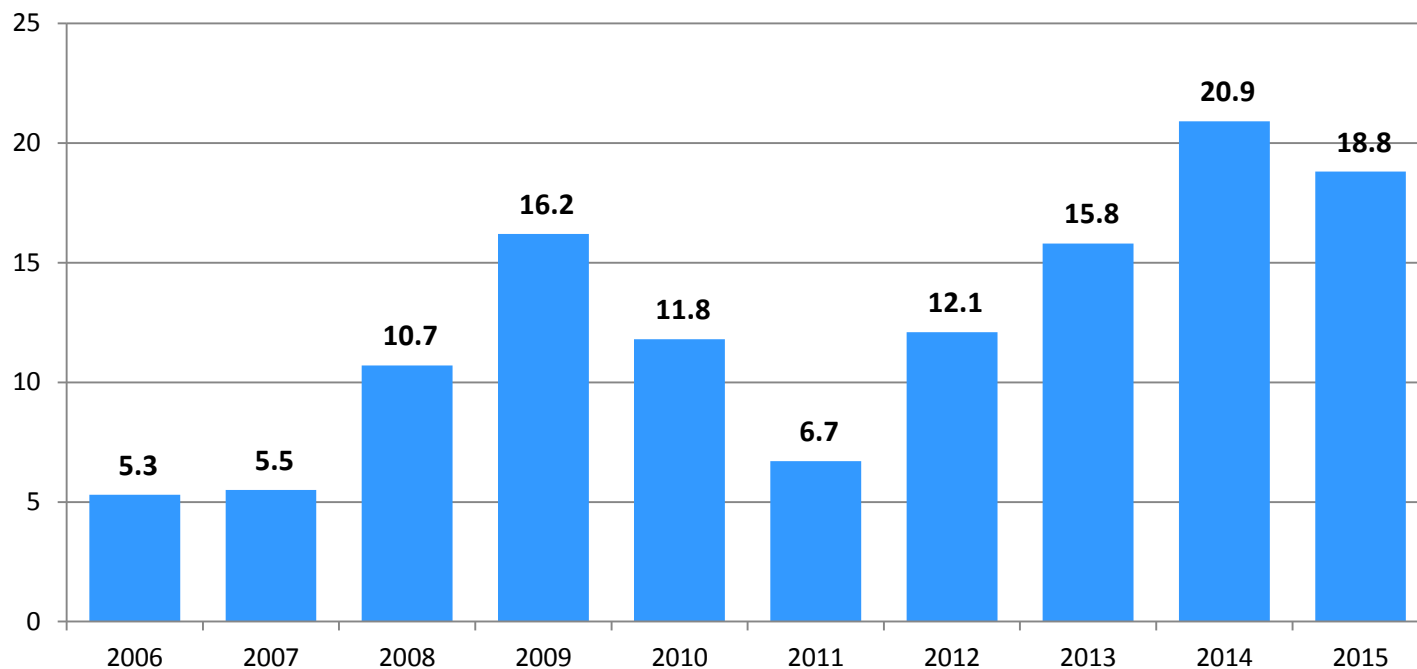
¹米ドル建てコーラブル債やゼロ・クーポン債などのストラクチャード商品を含む。

²その他の通貨もリパース・インクワイアリーの対象となる。

IADB の資本市場における活動

IADBの資金調達プログラムのハイライト（2006 – 2015年）

■ 資金調達規模 (10億米ドル相当)



資金調達規模 (10億米ドル相当)

満期の範囲 (年)

発行通貨数

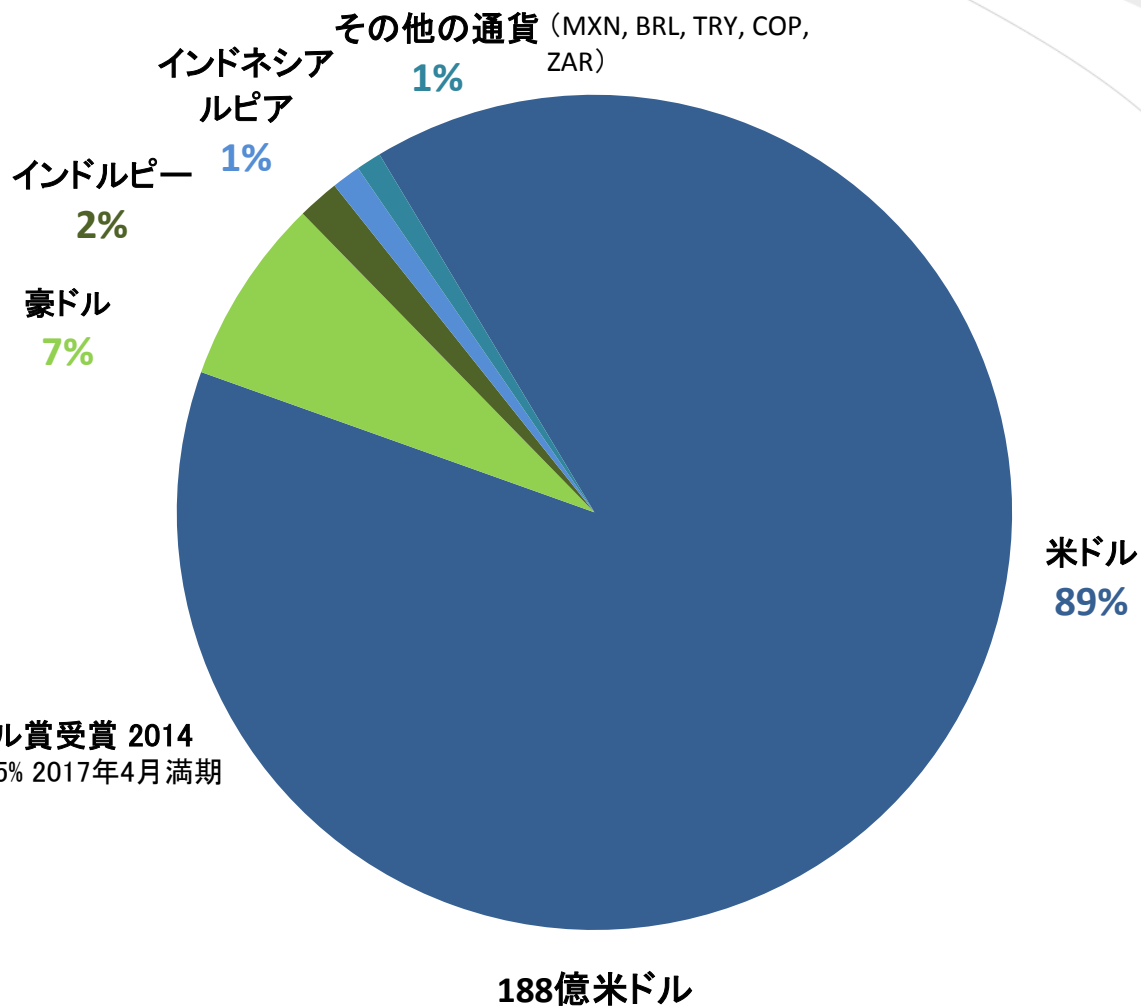
	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
資金調達規模 (10億米ドル相当)	5.3	5.5	10.7	16.2	11.8	6.7	12.1	15.8	20.9	18.8
満期の範囲 (年)	1 to 20	1 to 20	1 to 15	1 to 10	1 to 10	1 to 30	1 to 30	2 to 10	2 to 30	2 to 10
発行通貨数	7	12	13	10	10	8	9	10	12	9

IADB の資本市場における活動

2015年通貨別新規債券（スワップ前）

IADBはこれまでに26種類の通貨で発行実績あり:

AUD	BRL	CAD	CHF
CLP	COP	CRC	EUR
GBP	HKD	HUF	IDR
INR	ISK	JPY	KRW
MXN	NOK	NZD	PEN
PLN	RUB	TRY	TWD
USD	ZAR		



MTN-I ランドマークディール賞受賞 2014
韓国 (KRW) 420億ウォン 1.35% 2017年4月満期

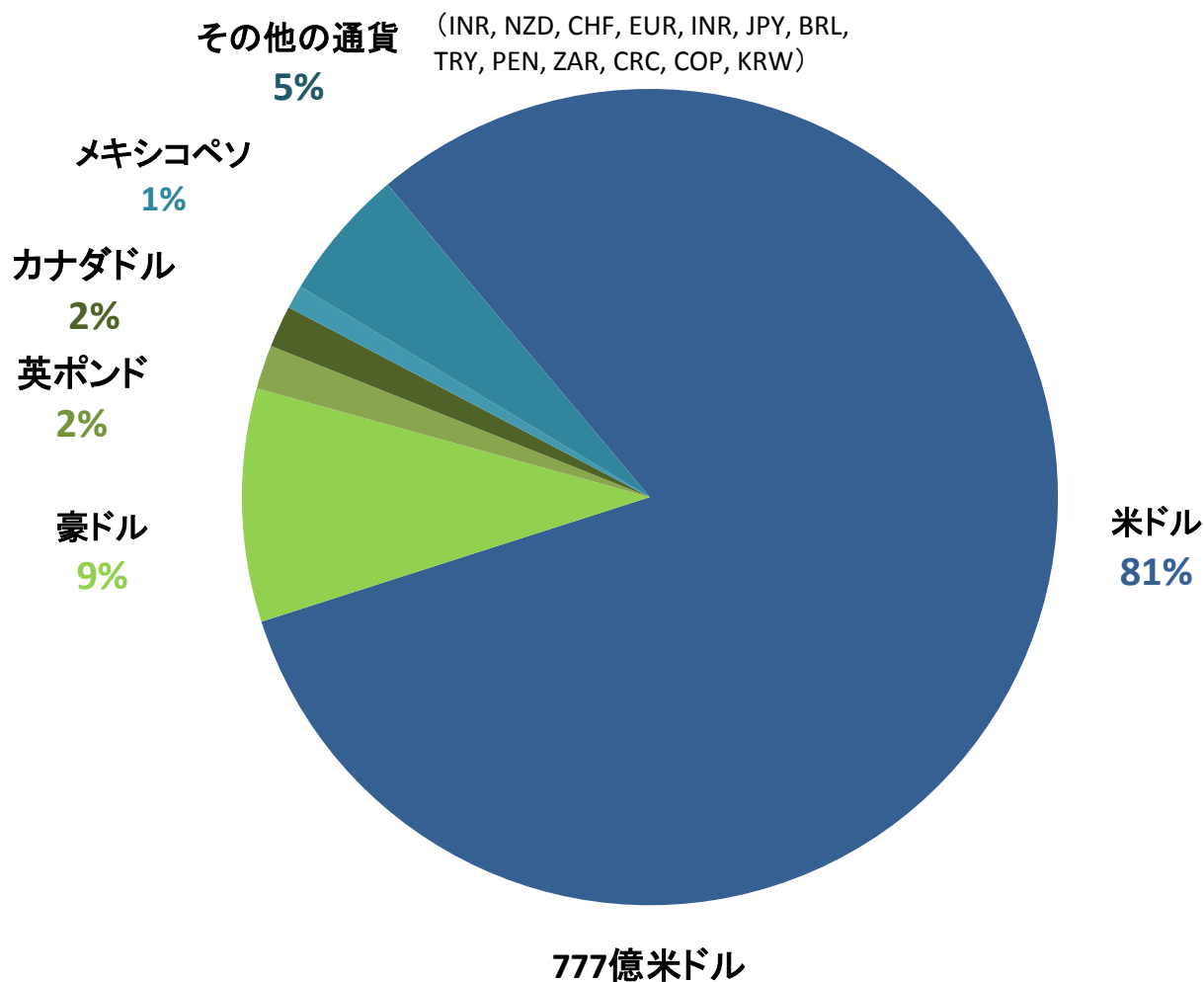
小数点以下の処理により合計値と一致しない場合がある。

WWW.IADB.ORG/INVESTORS

全ての数値は、別途表記がある場合を除き、2015年12月31日時点のものです。



IADB の資本市場における活動 通貨別の借入残高の割合(スワップ前)



小数点以下の処理により合計値と一致しない場合がある。

WWW.IADB.ORG/INVESTORS

全ての数値は、別途表記がある場合を除き、2015年12月31日時点のものです。

IADB の資本市場における活動 新興市場での発行実績

2016年5月末時点

[金額 (単位: 百万当該通貨)]

[クーポン]

[満 期]

	ブラジル・レアル (BRL)	260 mln	5.250%	19-Jul-16
		50 mln	10.250%	18-May-18
	コロンビア・ペソ (COP)	65.0 bln	インフレ・リンク	15-Apr-17
		14.4 bln	5.000%	21-Sep-20
		21.8 bln	4.920%	26-Jan-22
		19.4 bln	5.400%	27-Feb-25
	インドネシア・ルピア (IDR)	3.0 tln	7.250%	17-Jul-17
		325.0 bln	8.000%	11-Jun-18
		1.6 tln	7.350%	12-Sep-18
		250.0 bln	7.000%	4-Feb-19
		650.0 bln	9.500%	15-Apr-19
	インド・ルピー (INR)	4.0 bln	6.100%	2-Sep-16
		8.5 bln	6.000%	5-Sep-17
	トルコ・リラ (TRY)	180.0 mln	0.500%	4-Aug-16
		44.3 mln	7.180%	23-Feb-18
	南アフリカ・ランド (ZAR)	250 mln	8.500%	28-Jul-16
		87 mln	0.500%	28-Dec-17
		270 mln	0.500%	20-Oct-26

- エキスポージャーを通貨に限定することができるAAA格付の債券
- IADBのグローバル債券プログラムに基づく標準化されたドキュメント(一般的にニューヨーク法を基準)
- 通貨、発行額、償還日について投資家のニーズにあったカスタマイズ発行

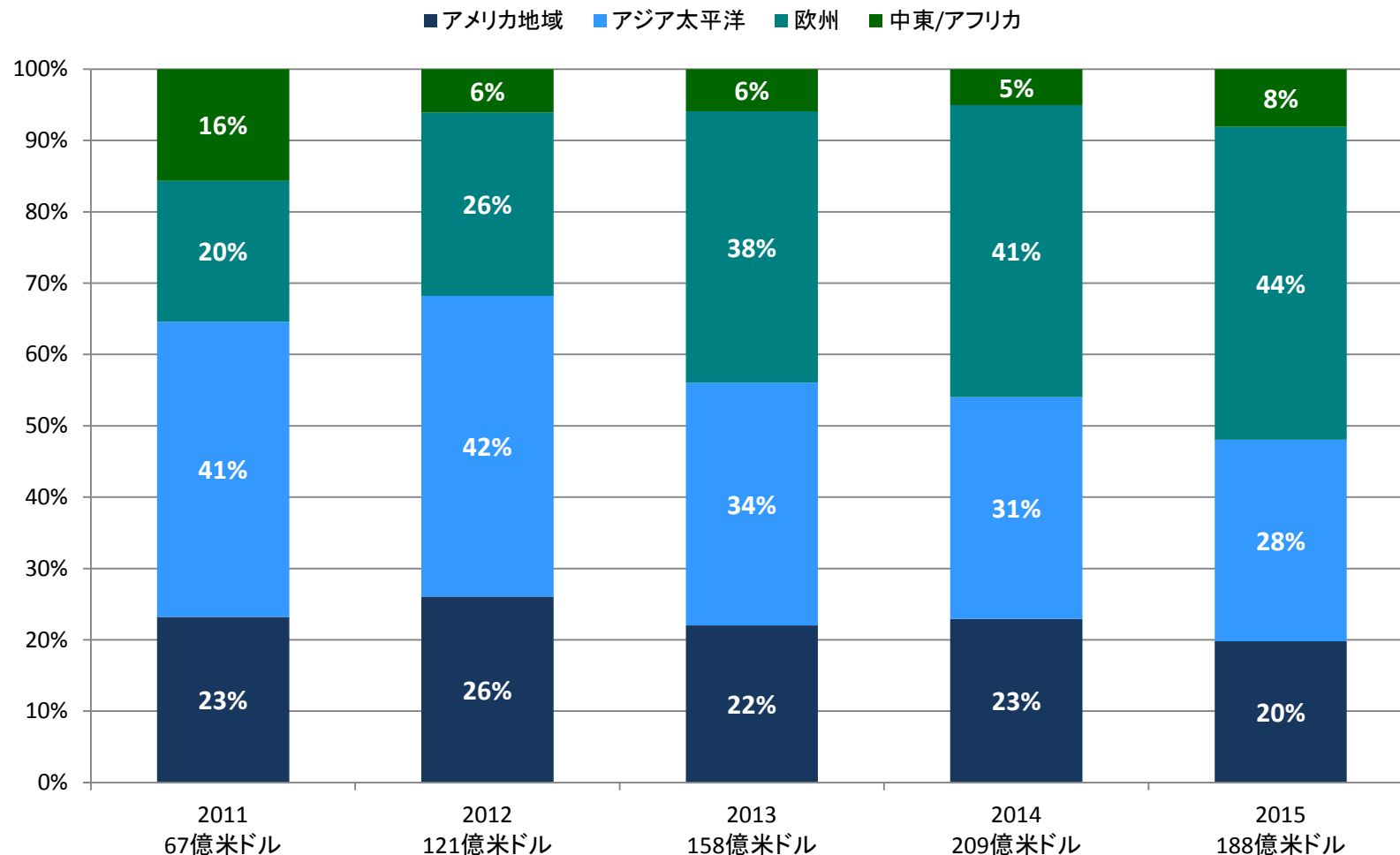
WWW.IADB.ORG/INVESTORS

全ての数値は、別途表記がある場合を除き、2015年12月31日時点のものです。



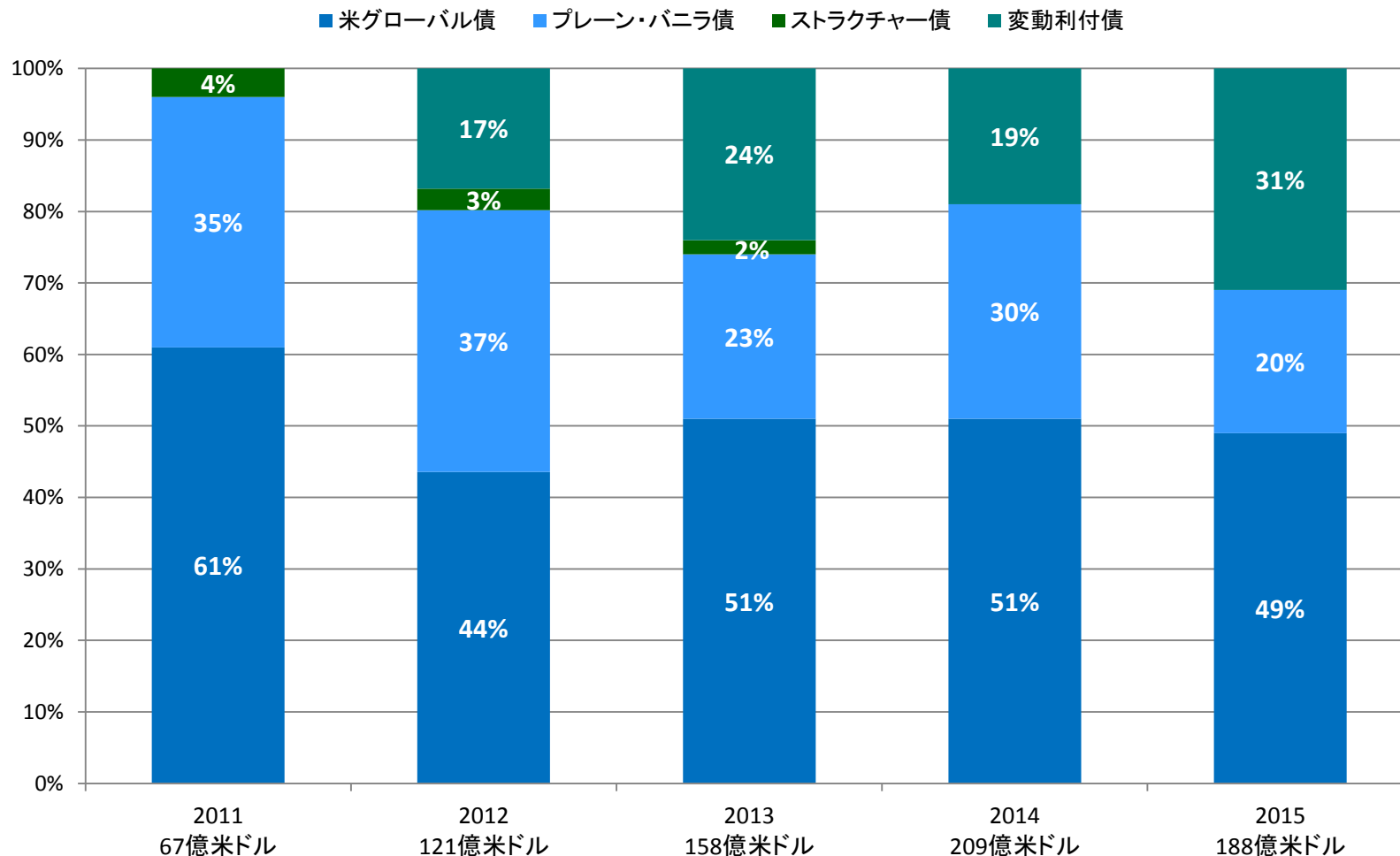
IADB の資本市場における活動

債券発行総額における地域の分布



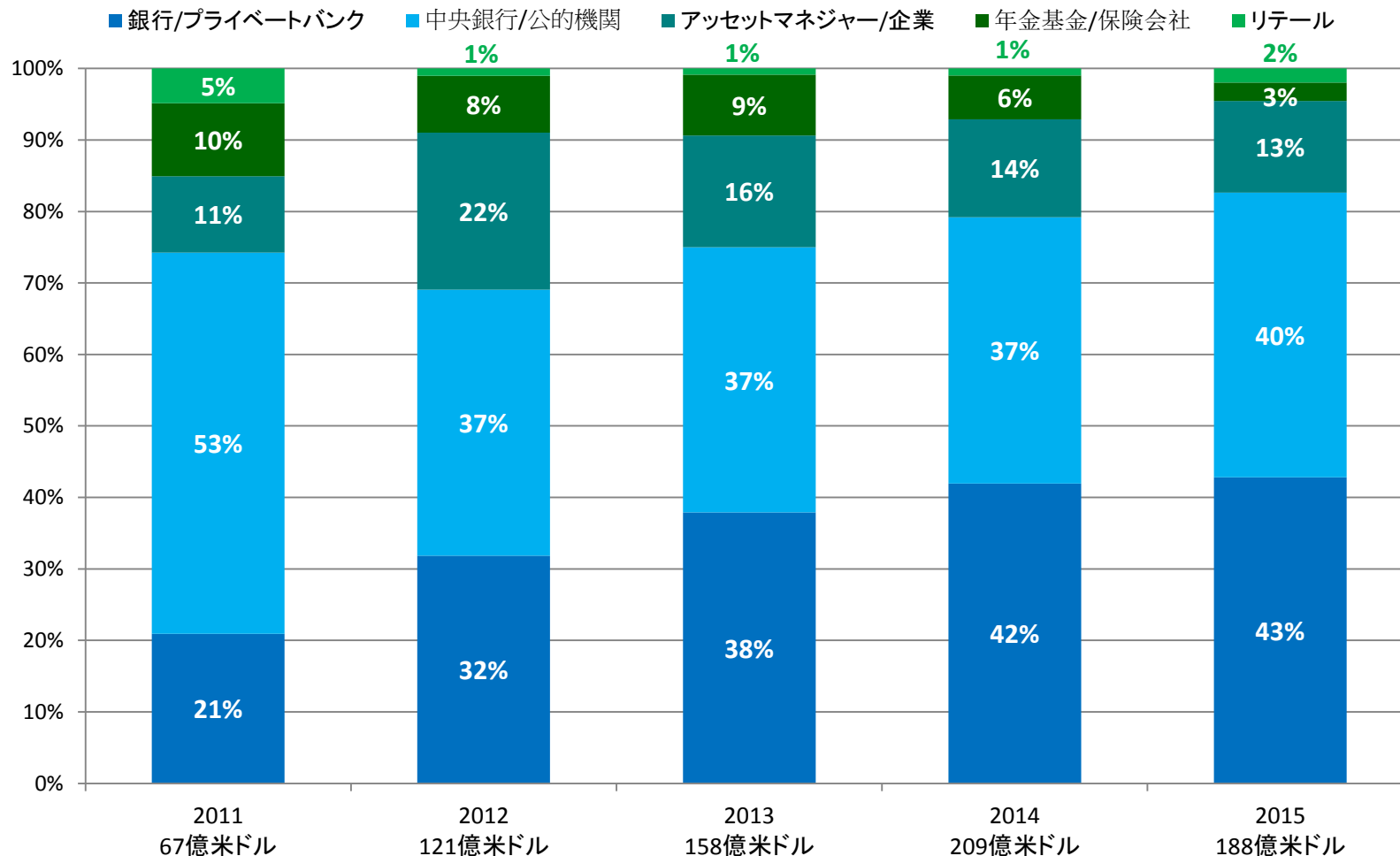
IADB の資本市場における活動

債券発行総額における債券の種類



IADB の資本市場における活動

債券発行総額における投資家層の分布



IADB の資本市場における活動

IADBの米ドル・グローバル・ベンチマーク債へのコミットメント

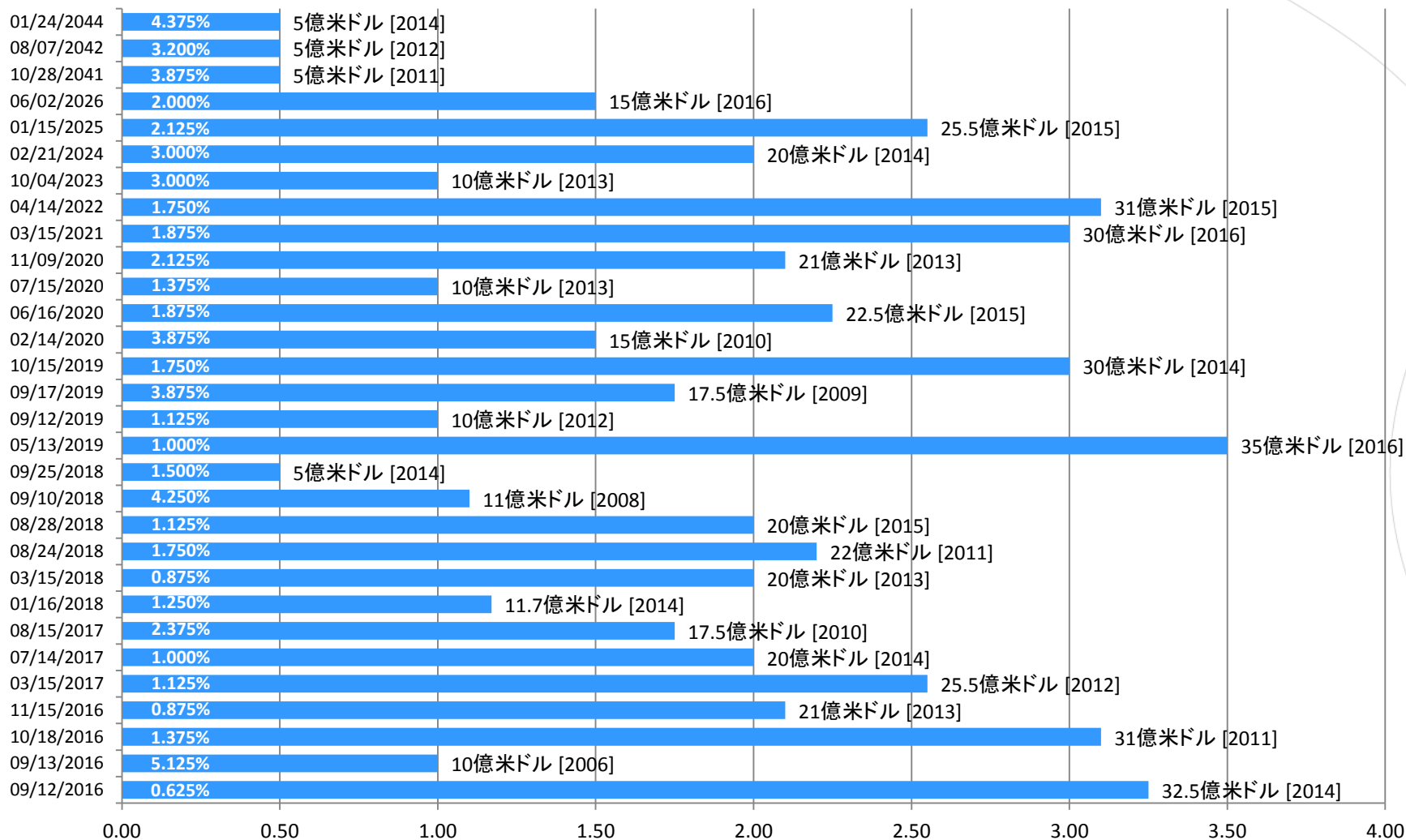
- 米ドル・グローバル・ベンチマーク債を、最低年1回発行
- 米ドル・グローバル・ベンチマーク債のイールド・カーブの維持に努める
- ベンチマーク債の流動性を、次の方法で促進：
 - 引受証券会社からの広範な支援
 - 様々な地域での多様なタイプの投資家の開拓を通じた、投資家層の深化
 - 買戻しプログラム



IADB の資本市場における活動

IADBの発行した米ドル・固定金利ベンチマーク債

2016年5月末時点



WWW.IADB.ORG/INVESTORS

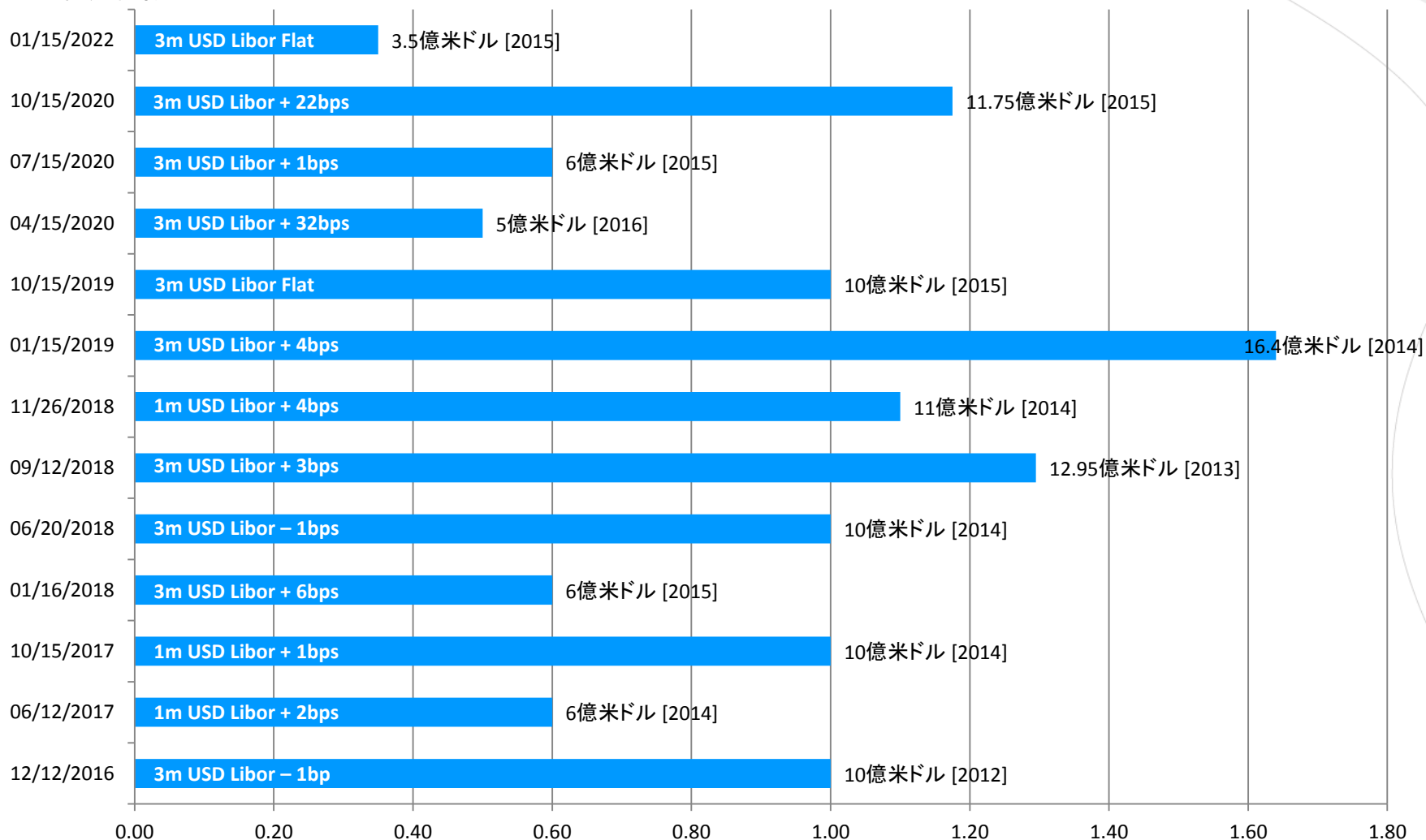
全ての数値は、別途表記がある場合を除き、2015年12月31日時点のものです。



IADB の資本市場における活動

IADBの発行した米ドル・変動利付債

2016年5月末時点



IADB の資本市場における活動

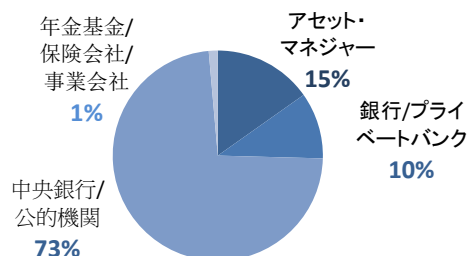
米ドル・グローバル・ベンチマーク債の事例

債券	米ドル・ベンチマーク3年債 35億ドル	米ドル・ベンチマーク5年債 30億ドル
発行格付け	AAA/Aaa	AAA/Aaa
価格設定日	2016年4月5日	2016年1月7日
決済期日	2016年4月12日	2016年1月14日
償還日	2019年5月13日	2021年3月21日
クーポン(S.A.)	1.000%	1.875%
リ・オファー・スプレッド	米3年国債 + 25.8 bps (ミッド・スワップ + 16bps)	米5年国債 + 25.9 bps (ミッド・スワップ + 29bps)
主幹事	Bank of America, BMO Capital Markets, BNP Paribas, HSBC	Goldman Sachs, JP Morgan, 野村証券, Toronto Dominion
ISIN	US458182DX73	US4581X0CS57

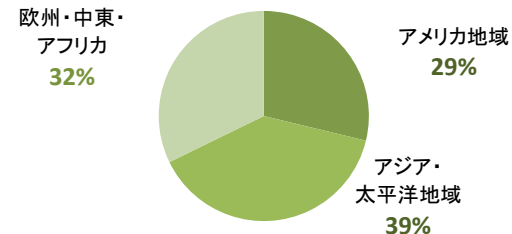
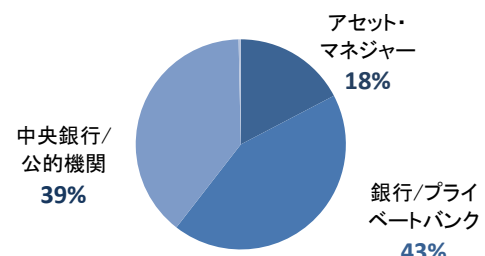
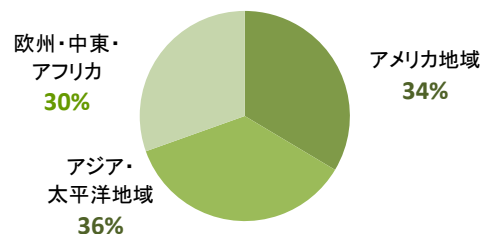
最終的な応募は75口座超から52億ドルを超えた。IADB最大の米ドル・グローバル・ベンチマーク債。

厳しい市場環境にもかかわらず、70近くもの口座からおよそ35億ドルもの応募があった。

投資家別分布



地域別分布



IADB の資本市場における活動

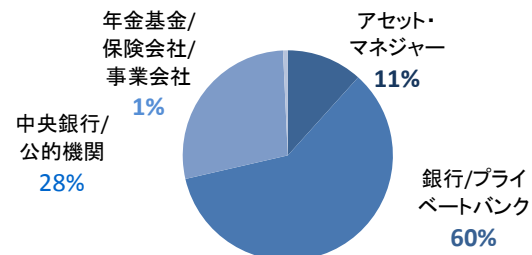
米ドル・グローバル・ベンチマーク債の事例

債券	米ドル・ベンチマーク7年債 30億ドル	米ドル・ベンチマーク10年債 15億ドル
発行格付け	AAA/Aaa	AAA/Aaa
価格設定日	2015年4月8日	2016年5月25日
決済期日	2015年4月14日	2016年6月2日
償還日	2022年4月14日	2026年6月2日
クーポン(S.A.)	1.750%	2.000%
リ・オファー・スプレッド	米7年国債 + 9.7 bps (ミッド・スワップ + 1bps)	米10年国債 + 24.3 bps (ミッド・スワップ + 38bps)
主幹事	Bank of America, Deutsche Bank, Goldman Sachs, Toronto Dominion	BNP Paribas, Citi, Toronto Dominion
ISIN	US4581X0CN60	US4581X0CU04

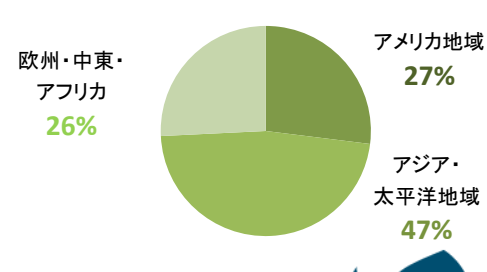
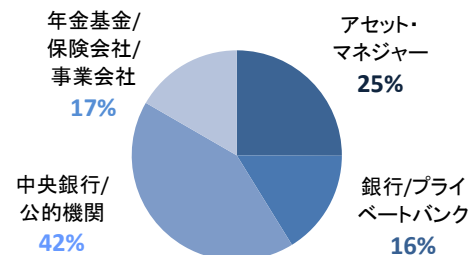
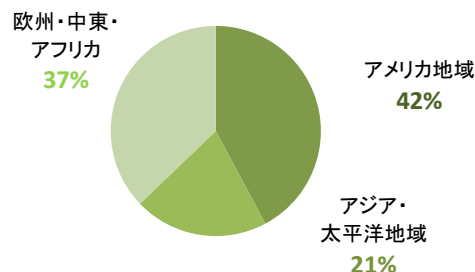
62口座から32.5億ドルを超える応募があった。

59の口座から22億ドルを超える応募があった。

投資家別分布



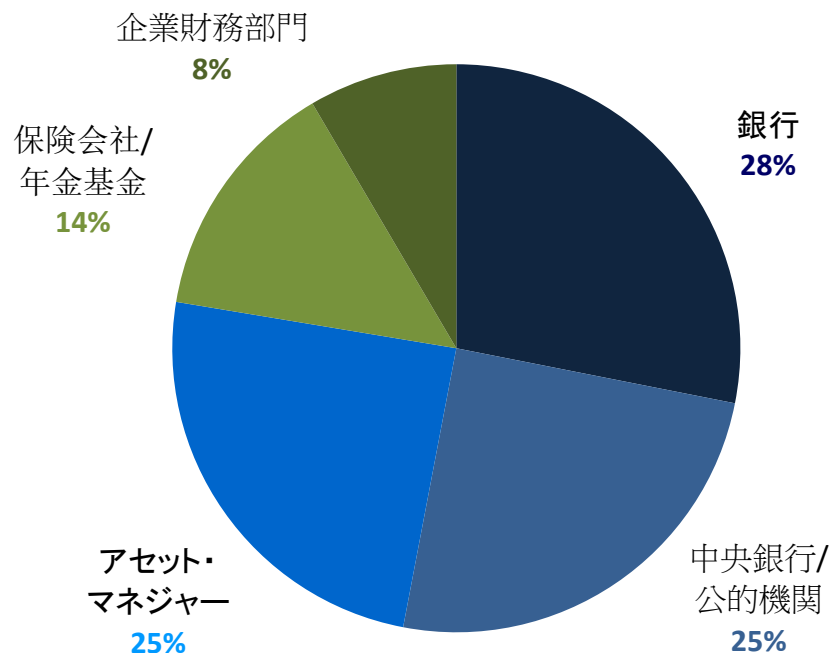
地域別分布



IADB の資本市場における活動

短期の資金調達: ディスカウント債 (割引債) プログラム

2015年 投資家別分布



格付け	A-1+ (S&P), P-1 (Moody's)
償還期限	360日以内
ドキュメント	ディスカウントノートプログラム
クリアリング	ブック・エントリー ニューヨーク連邦準備銀行経由
ブルンバーク	IADN <Go>
ロイターズ	IADB
2015年末時点の残高	5.13億米ドル
2015年の平均残高	6.71億米ドル

取引ディーラー

BofA Merrill Lynch/ バンク・オブ・アメリカ
 Barclays/ バークレイズ
 Mizuho Securities/ みずほ証券
 Morgan Stanley/ モルガン・スタンレー
 TD Securities/ トロント・ドミニオン証券
 Wells Fargo Securities/ ウェルズ・ファゴ

IADB の資本市場における活動

主な IADB 債券(非米ドル)

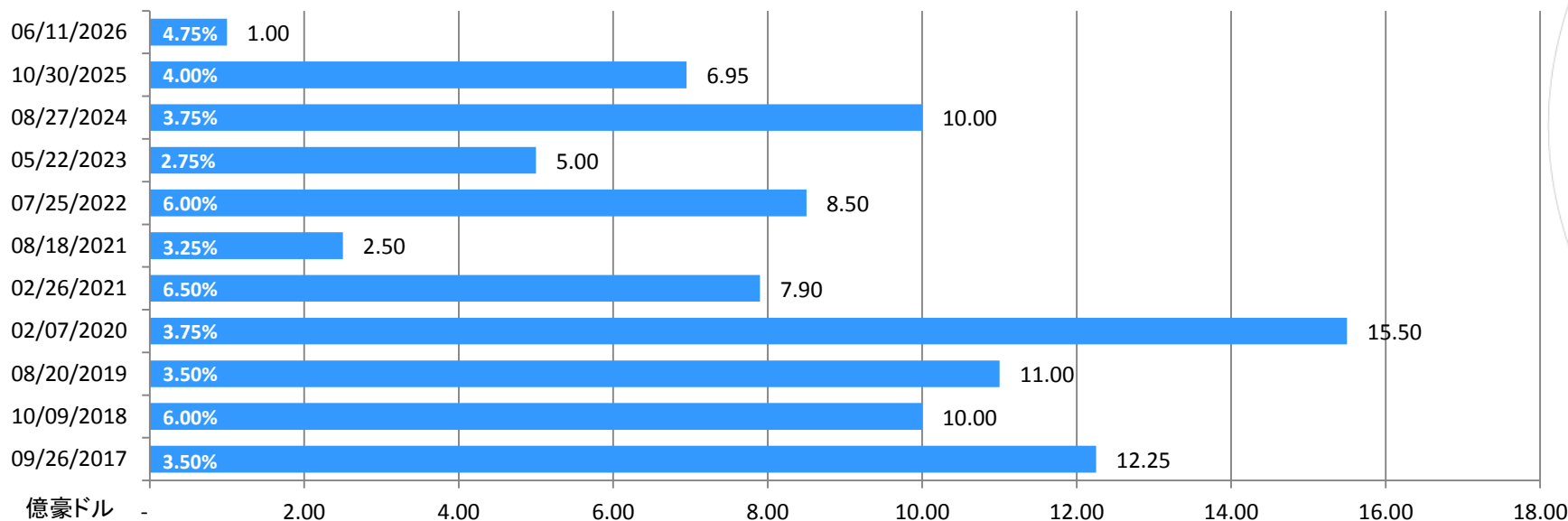
2016年5月末時点

		[金額 (単位: 百万当該通貨)]	[クーポン]	[満 期]
	豪ドル (AUD)	1,225 mln	3.500%	26-Sep-17
		1,000 mln	3.750%	09-Oct-18
		1,100 mln	6.500%	20-Aug-19
		1,550 mln	3.250%	07-Feb-20
		790 mln	6.000%	26-Feb-21
		250 mln	2.700%	18-Aug-21
		850 mln	3.750%	25-Jul-22
		500 mln	4.000%	22-May-23
		1,000 mln	4.750%	27-Aug-24
		695 mln	2.750%	30-Oct-25
	カナダ・ドル (CAD)	300 mln	1.875%	20-Mar-20
		1,000 mln	4.400%	26-Jan-26
	スイス・フラン (CHF)	100 mln	2.450%	19-Mar-19
		400 mln	2.750%	15-Apr-19
	英ポンド (GBP)	250 mln	1.625%	18-Oct-17
		450 mln	1.250%	15-Dec-17
		250 mln	1.125%	17-Dec-19
	メキシコ・ペソ (MXN)	6,250 mln	7.500%	05-Dec-24
	ニュージーランド・ドル (NZD)	660 mln	6.000%	15-Dec-17
		100 mln	6.250%	15-Dec-17
		175 mln	3.500%	15-May-21

IADB の資本市場における活動

豪ドル資本市場における IADB

- 豪ドル(AUD)は、IADBにとって戦略的市場。
 - IADBは、2001年以降豪ドル建債を起債、年限も2年から15年までと多様。
- IADBの豪ドル市場へのコミットメントは、実績に反映されている。
 - 2016年5月末時点のカンガルー債の残高: 90.6億豪ドル
- IADBの豪ドル債は、豪国債と比較し、魅力的な利回り。
- 豪中銀(RBA)のレポ対象債券。
- UBS スーパー・ソブリン・インデックスに組み込まれている。

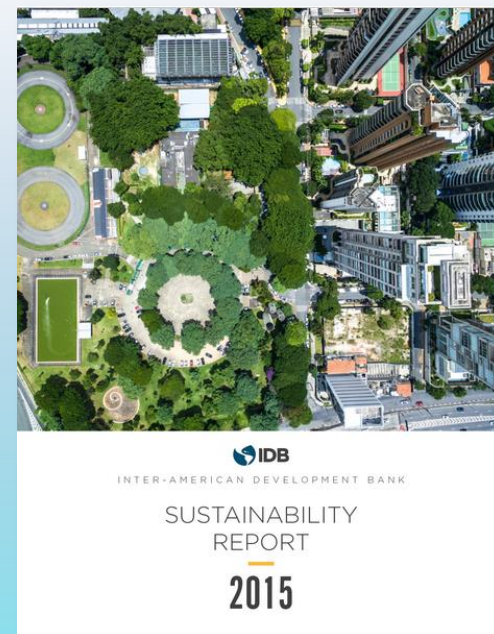


IADB の資本市場における活動

IADB債券: サステナビリティのための投資

- ラテンアメリカ・カリブ海地域の長期的な経済成長と貧困・不平等の削減は、社会包摂(ソーシャル・インクルージョン)と持続可能な環境の、両方の発展にかかっている。
- IADBは、人々や環境資源に対するリスクやネガティブな影響を最小化しつつ、環境や社会に対するポジティブな効果の最大化を図る。
- IADBは2つのサステナビリティ(持続可能性)に関する格付機関により格付を付与されている:
 - 2015年にoekom research AG社はIADBを最良(Prime)に格付。
 - 2011年にSustainalytics社はIADBに73ポイント(100ポイント中)の評価を与える(評価を受けた80の金融機関中3位)。
- 詳しくはウェブをご覧ください:

www.iadb.org/sustainability



ラテンアメリカ・カリブ海地域への投資を通じ、環境および社会的サステナビリティ(持続可能性)を確かなものに

IADB の資本市場における活動 私たちの活動におけるサステナビリティ



- **IADBは気候変動や環境の持続可能性への取り組みに投資:** 2015年のIADBの総融資額107億ドルの内、35%が環境の持続可能性、気候変動への取組み、再生可能エネルギーを対象としたプロジェクトに向けられ、2015年までの目標である25%を上回る。
- **セーフガードの実施を通じたプロジェクトバリューの向上:** 環境・社会的なリスクの高いプロジェクトの89%が十分な保護・緩和策の適用を評価されており、2015年までの目標である85%を上回る。
- **持続可能なインフラのための新たな戦略とビジョンを実行:** 固定資産としてのインフラから、人々のためのサービスとして計画、構築、維持されるインフラへの移行。
- **持続可能性の課題をサポートするイニシアティブ:** 生物多様性とエコシステムの評価を統合したIADBの「新興・持続可能都市イニシアティブ (Emerging and Sustainable Cities Initiative)」は、2015年に国連気候変動枠組み条約 (UNFCCC) の「変化をもたらす灯台賞」を受賞。
- **ジェンダーとダイバーシティの向上:** ジェンダーに関係した開発効果や、性を分けた開発指標をプロジェクトに取り入れることで、プロジェクトによる恩恵が性別、人種、民族に関係なく享受されていることを確認。

ラテンアメリカ・カリブ海地域への投資を通じ、環境および社会的サステナビリティ(持続可能性)を確かなものに

IADB の資本市場における活動 IADB本部でのサステナビリティ活動



- 日々の銀行業務の管理、銀行組織としての環境負荷の管理と報告、教育および意識向上のための継続的活動を目的とし、IADBは**コーポレート・サステナビリティ・プログラム**を策定。
- “**カーボン・ニュートラル(carbon-neutral)**”達成へのコミットメントを継続：IADBは2007年以来、米国環境保護庁(EPA)グリーンパワー・パートナーシップ・プログラム(GPP)から100%グリーンパワー購入者として認証されている。
- 広範囲にわたる**ボランティアおよび意識向上プログラム**を策定：2015年に当行の「地域コミュニティとの関係育成プログラム」では261名のボランティアを動員し、一連のキャンペーンを実施し、地域プロジェクトを推進。
- **50以上もの地域団体と提携**：助成金、ボランティア活動、余剰備品の寄付、技術的支援を通じて、地域団体と提携。
- 職場における**多様性と包摂**の重視：一連の先進的な人事方針および慣行を採用(メンター制度、女性リーダー発掘プログラム、アフリカ系子孫アライアンス・グループ等)。

近隣コミュニティを支援し、社員の可能性を最大化し、私たちの環境負荷(footprint)を最小限に抑える

IADB の資本市場における活動

教育・若年層支援・雇用支援(EYE)ボンドのフレームワーク

1. プロジェクトの適格要件 - IADB は人的資本の開発に関して、幼年期の保育から正規の小・中・高等学校教育、更に、職業訓練を通じ学校から職場への移行を容易にするための就労支援プログラムまでを網羅する「ライフサイクル・アプローチ」を支援する適格プロジェクトを決定。
2. 融資のスペシャリストと財務部門の連携による確立されたプロジェクト選考プロセス。
3. EYEボンドの収益は独立したサブアカウントに記録され、適格プロジェクトへの支出が追跡される。
4. 報告 - EYE ボンド・プログラムにより資金調達を受ける適格プロジェクトのリスト(関連資料へのウェblinkを含む)は、IADB ウェブサイトの専用セクション上で毎年公表される。

詳しくはウェブをご覧ください:

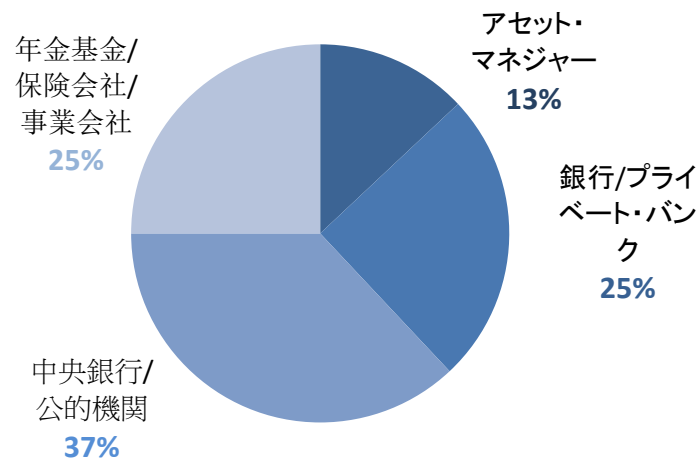
www.iadb.org/investors

IADB の資本市場における活動

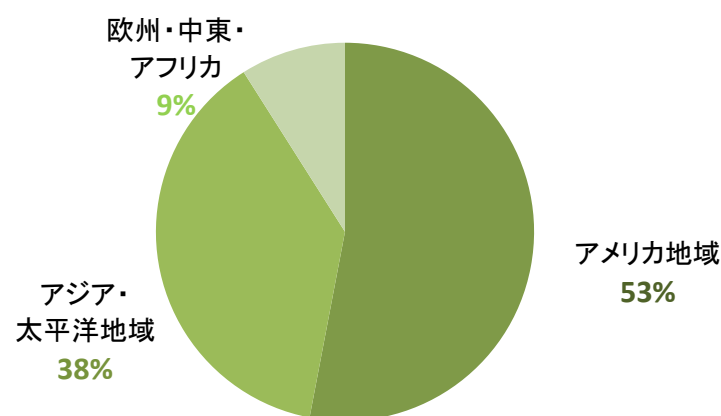
初のEYE(教育・若年層支援・雇用支援)債券

債券	米ドルEYE債券4年債 5億ドル	主な投資家
発行格付け	AAA/Aaa	Accion, AP2, 韓国銀行, Breckinridge Capital Advisors, (株)中国銀行, Mirabaud & Cie Geneva, 日興アセット・マネジメン ト・ヨーロッパ, Nordea Funds, Praxis Intermediate Income Fund, 太陽生命(株), Threadneedle UK Social Bond Fund, TIAA-CREF Asset Management, United Nations Development Programme, Zurich Insurance Group.
価格規定日	2014年9月17日	
決済期日	2014年9月25日	
償還日	2018年9月25日	
クーポン(S.A.)	1.500%	
リ・オファー・スプレッド	MS - 5bps (T + 54.7bps)	
主幹事	Citi, 大和証券	
ISIN	US4581X0CK22	

投資家別分布



地域別分布



IADB の資本市場における活動

EYE(教育・若年層支援・雇用支援)ボンド抜粋

ボンド	米ドル・バミューダン・コーラブル債 500万ドル 5NC2	米ドル3年債 5,000万ドル
発行格付け	AAA/Aaa	AAA/Aaa
価格規定日	2014年10月2日	2015年6月22日
決済期日	2014年10月17日	2015年7月9日
償還日	2019年10月17日	2018年7月9日
クーポン(S.A.)	1.50% (17 Oct 2014-2016), 1.75% (17 Oct 2016-2017), 2.00% (17 Oct 2017-2018), 3.00% (17 Oct 2018-2019)	1.185%
主幹事	JP Morgan	JP Morgan
ISIN	US45818WAX48	US45818WBC91

ボンド	MXN 5年債 8億ドル	ZAR 売出5年債 3,300万ドル
発行格付け	AAA/Aaa	AAA/Aaa
価格規定日	2015年7月8日	2015年9月11日
決済期日	2015年7月22日	2015年10月29日
償還日	2020年7月22日	2020年11月11日
クーポン(S.A.)	4.25%	7.46%
主幹事	Credit Agricole	東海東京証券
ISIN	XS1260668212	XS1292463087



IADB の資本市場における活動

EYE(教育・若年層支援・雇用支援)ボンド抜粋

ボンド	BRL 売出3年債 5,565万ドル	TRY 売出3年債 3,812万ドル
発行格付け	AAA/Aaa	AAA/Aaa
価格規定日	2015年10月19日	2015年10月19日
決済期日	2015年10月27日	2015年10月27日
償還日	2018年10月25日	2018年10月25日
クーポン(S.A.)	11.02%	9.4%
主幹事	野村証券	野村証券
ISIN	XS1303493230	XS1303494394

ボンド	INR 売出5年債 4億4,900万ドル	INR 売出5年債 1億7,000万ドル
発行格付け	AAA/Aaa	AAA/Aaa
価格規定日	2015年10月20日	2015年12月11日
決済期日	2015年10月27日	2016年1月27日
償還日	2020年10月27日	2021年2月4日
クーポン(S.A.)	5.43%	5.53%
主幹事	野村証券	東海東京証券
ISIN	XS1303494980	XS1334649727



WWW.IADB.ORG/INVESTORS

全ての数値は、別途表記がある場合を除き、2015年12月31日時点のものです。



EYE適格プロジェクト

パナマ：教育施設および学習の質(PN-L1064)

課題：パナマでは相当な国家予算が教育に投じられているが、対象範囲、質、効率の点で課題が残っている。働き始める者の内、中等教育を終了した者の割合は半分以下であり、少なくとも半数がスペイン語と算数の基本的能力を欠いている。先住民族の暮らす「コマルカ」地区での統計結果はさらに悪い。

目的：このプロジェクトの目的は、「コマルカ」地区においてより質の高い教育を受けられるようにすることである。具体的には、(i)低学年において国語および算数の学習成果を高めること、(ii)より多くの生徒が学校に通学し続け、基礎的義務教育を修了できるようにすること、(iii)初等教育を修了した生徒が中等教育を受ける機会を拡大することである。



EYEバンド 適格要件	教育
プロジェクト 番号	PN-L1064 (2010年11月22日に承認)
期待される 主な成果	プロジェクト終了時までには： ・9学年まで学校に通い続ける割合を11ポイント増加させる。 ・中等教育へ進学する生徒の割合を9.6%から15%に高める。 ・3学年終了時のスペイン語および算数における学習効果を2.5ポイント高める。 ・2校を新設し、46校を補修/改修する。
IADBによる 融資総額	3,000万米ドル(通常資本)

詳細:

<http://www.iadb.org/en/projects/project-description-title,1303.html?id=PN-L1064>

EYE適格プロジェクト

メキシコ：研修および就職支援・多段階プログラム(PACE) – 第3段階(ME-L1114)

課題：2008-2009年の世界的金融危機後の短期間だが深刻な景気後退からメキシコ経済は回復したが、まだ十分な安定的雇用は創出されていない。中南米の他の地域と同様、メキシコの労働生産性は低く、労働市場は高い非正規率と不完全雇用を示している。

目的：この多段階プログラムの目的は、雇用を創出する経済成長のための条件整備を支援し、労働者の育成、雇用適性、可動性、生産性の向上を推進することにある。PACE第3段階の目的は、労働省(STPS)の労働市場政策およびプログラムの効果と効率性の改善を支援することである。

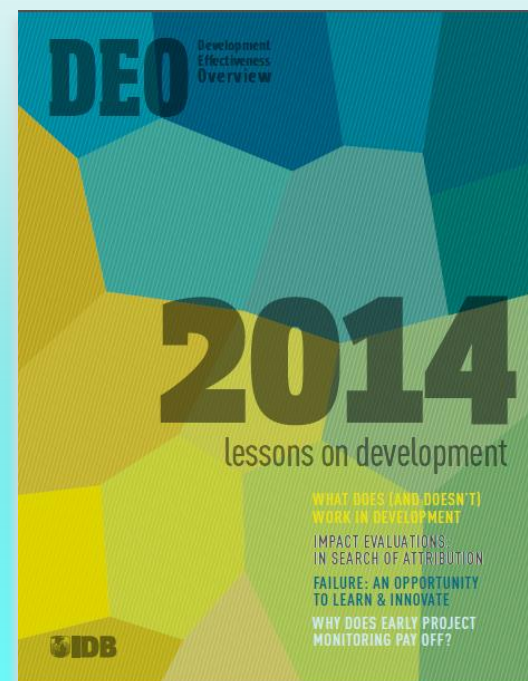


EYEバンド 適格要件	雇用
プロジェクト 番号	ME-L1114 (2012年6月14日承認)
期待される 主な成果	プロジェクト終了時まで： ・約80万人に対して、研修あるいは自営開業を支援。 ・1,600万人以上にサービスを提供し、900万人の求職者に職を紹介し、400万人を就職させる。
IADBによる 融資総額	3億米ドル(通常資本)

詳細：

<http://www.iadb.org/en/projects/project-description-title,1303.html?id=ME-L1114>

EFFECTIVENESS FOR IMPROVING LIVES



詳細:

<http://publications.iadb.org/handle/11319/6822>

生活改善の効果

メキシコ: 都市街区間の格差削減 (Programa Hábitat)

課題: ある世帯にのみ水へのアクセスがあり、他の世帯にはない地域に住んでいる状況を想像してみてください。半数の道路しか舗装されていない状況、街灯は特定の場所にしか設置されていないので、夜の帰宅、夜明けの外出が危険な状況を想像してみてください。もしくは、公園、サッカー場、診療所、保育所に行くために長時間徒歩で行かなければいけない状況を想像してみてください。それは多くのメキシコの地域の現実です。**およそ3,200街区が基本的な都市と社会サービスへのアクセスが欠如しています。**具体的には、**17%のこれらの街区が上下水道、電気へのアクセスが不足しています。ほぼ60%は公共の道路に照明、歩道はなく、舗装もされていません。**このような街区に住む400万人以上の世帯は、市街地にある利用可能なサービスへのアクセスが保証されていません。

目的: これらの問題を踏まえて、2003年にメキシコ政府は、欠如している街区の特定、優先順位を決定、急を要する街区に対する戦略作りのための支援をIDBに要請しました。こうして**ハビタットプログラム (Programa Hábitat)** が誕生しました。主な目的は、**都市と社会サービス提供のギャップをせばめ、これらの世帯を都市に融合させることです。**

結果: ハビタットプログラムは、2007年から2013年、350の市町村と1,400街区で実施され、200万世帯を支援しました。その間、**4500万メートルの道路舗装及び道路建設、2500万メートルの上下水道、及び電線が完成しました。**さらに、**コミュニティー開発センターが1,800箇所建設もしくは開設され、毎年約7,000もの社会的活動、リクリエーション活動、教育活動が成人・子供に提供されています。**



融資	都市部の貧困に対処するための包括的なプログラム(ME-L1098)
分野	都市開発と住宅
融資額	最大2.8億米ドル

詳細: <http://www.iadb.org/en/projects/project-description-title,1303.html?id=ME-L1098>

生活改善の効果

ボリビア: 農業生産の短期的成果 (CRIAR)

課題: ボリビアの農村地域と農業部門は、国にとって社会経済的に極めて重要です。ボリビアには二つの農業サブセクターがあり、一つは、高収量な現代的商業的農業です。もう一つは、自給自足の生産で、余剰分をローカル市場で販売する家族経営的農業です。**後者に該当する家族は、国の最貧層となっており、その貧困発生率は80%、半数のコミュニティが食料不安に見舞われています。**

目的: CRIARプログラムは、生産性の改善による所得や食料安全の向上を目的として、**農業技術を購入する小規模農家への資金支援を行います。**それらを適用する為の技術支援や新たな市場に関する情報へのアクセスも提供します。CRIARは、小規模農家が農業技術に関する情報を取得し、彼らのニーズに合った物が購入できるよう、テクノロジーフェアをボリビアの農村部で開催しています。

結果: CRIARプログラムの最も重要な短期的成果は、**穀物の多様化、生産率の向上、農業生産物の売上高の増加**です。具体的には、このプログラムで、伝統的な作物（ジャガイモやトウモロコシ）に対する作付面積が減少し、付加価値の高い作物（えんどう豆、インゲン豆）に代替されました。CRIAR受益世帯は、非受益世帯と比べて、付加価値の高い作物の生産が11%増加しました。家計消費のために割り当てられた生産量は、10パーセント減少し、農業販売が同じ割合上昇しました。トレーニングや技術支援によって、この成果を持続可能なものとし、最終的には小規模農家の生産と所得の両方の改善につなげていきます。



融資	農村農業食品取り組みプロジェクトの作成のための直接のサポート (BO-L1040)
分野	農業・農村開発
融資額	1,400万米ドル

詳細: <http://www.iadb.org/en/projects/project-description-title,1303.html?id=BO-L1040>

生活改善の効果

エクアドル: 危険な空港から最高の空港へ（キーポート）

課題: エクアドルの首都、キトへの空からアクセスは、都市の中心部に位置するマリスカルスクレ空港(MSA)のみでした。その空港は地理的に数々の制約がありました。8700フィート(2850メートル)の標高に位置し、三方を山に囲まれ一方を町に面しているため、低気圧の為航空機の性能が減殺されるにもかかわらず、山を周回する急角度でのアプローチを余儀なくされていました。このため、MSAはラテンアメリカで最も危険な空港の一つと考えられていました。乗客や貨物を運ぶ為により多くの便が必要であり、ターミナルは混雑していました。その結果、MSAは**国際民間航空機関 (ICAO) の規格を満たしていませんでした。**

目的: エクアドル経済にとって航空運輸の質と効率が極めて重要です。国際基準に沿ったタイムリーな投資と航空施設管理の実現が、国の競争力に重要な役割を果たすことになります。

結果: IADBの融資は、**新キト国際空港(NQIA)**の建設及び商業運営を可能にしました。建設は、2千万時間の建設労働と専門研修50万時間を必要とし、**10億米ドル以上の経済活動を生み出しました。**NQIA空港は、**キトの郊外**のより低い高度に位置し、**旧空港より長い滑走路を備えています。**これにより、より多くの乗客と貨物を乗せる大型の航空機の離発着を可能となるとともに、旧空港によるキト住民への騒音公害を軽減しました。結果的に、**年間2億米ドルの経済活動を増加させる**と期待されています。現在、NQIAはゼロエミッションの空港になる野心的な目的を達成する為に、IDBが技術支援を行っています。



融資	キト国際空港（キーポート） (EC-L1005)
分野	交通運輸
融資額	最大7,500万米ドル

詳細: <http://www.iadb.org/en/projects/project-description-title,1303.html?id=EC%2DL1005>

IADB 資金調達チームの連絡先

ローラ・ファン（資金調達部門ヘッド）

Laura Fan, Head of Funding

lauraf@iadb.org

(202) 623-3772

アンドレ・デルガド

André Delgado

andred@iadb.org

(202) 623-1381

デイヴィッド・アベンスール

David Abensur

dabensur@iadb.org

(202) 623-3581

ディエガス・智美

Satomi Dieguez

satomid@iadb.org

(202) 623-1837

IADB ディスカウント債の価格クォート:

ブルームバーグ端末: IADN <GO> / ロイター端末: IADB

IADB 投資家様向けウェブサイト:

<http://www.iadb.org/investors>

IADB 債券: 社会的責任を果たす投資商品

<http://www.iadb.org/sustainability>

IADB の財務書類:

<http://www.iadb.org/infostatement>

CONDITIONS AND DISCLAIMER

This information is being delivered to a limited number of prospective investors in order to assist them in determining whether they have an interest in the type of securities offered from time to time by the Inter-American Development Bank ("IADB"). By accepting this information, the recipient agrees that it will, and it will cause its directors, partners, officers, employees and representatives to, use the information only to evaluate the potential interest in the securities offered from time to time by the IADB and for no other purpose.

This information has been prepared solely for informational purposes and is not an offer to buy or sell or a solicitation of an offer to buy or sell any security or instrument or to participate in any trading strategy. No representation or warranty can be given with respect to the accuracy, timeliness or completeness of the information, or that any future offer of securities will conform to any potential terms mentioned in this information. If any such offer of securities is made, it will be made pursuant to a definitive offering document, prepared by the IADB, which would contain material information not contained herein and to which prospective purchasers are referred. In the event of any such offering, this information shall be deemed superseded, amended and supplemented in its entirety by such offering document.

The information contained herein does not purport to contain all of the information that may be required to evaluate any purchase of securities and any recipient is encouraged to read the corresponding offering document. Any decision to invest in such securities should be made solely in reliance upon such offering document. Potential investors should also conduct appropriate investigations and consult their legal, accounting and tax advisors in order to make an independent determination of the data contained herein and of the suitability and consequences of an investment in the securities of the IADB.

Because this information is provided solely for general informational purposes and may or may not, at the time of its receipt, remain accurate, timely and complete, the IADB disclaims any and all liability relating to this information, including without limitation any express or implied representations or warranties for, statements contained in, and omissions from, this information. All information should be read in conjunction with the applicable definitive offering document and any applicable amendment or supplement thereto. This document contains or makes reference to various dates, but makes no representation for subsequent events. Additional information is available upon request. Past performance is not necessarily indicative of future results.

本資料に関する条件及び注意書

本資料は、米州開発銀行(「IADB」)としてお取引を期待する、限定された数の投資家の方々に対し、その時々IADBがオファーする各種証券につき、取引なさるかどうかが判断頂く補助の目的で交付されるものです。本資料の受領により、受領者は、その関係者(管理者、共同経営者、職員、従業員及び経営者)が、本資料を、その時々IADBがオファーする各種証券につき、取引なさる可能性を評価する目的にのみ使用なされ、他の目的に使用なされないことにご同意頂いたことと致します。

本資料は、情報としての目的のみのために作成されたものであり、いかなる本行証券又は商品の売買、若しくはいかなる取引戦略への参画についてのオファー又は勧誘を行うものでもありません。本資料の正確性、即時性、完璧性に関し、組織として確証・保証致すものではありません。また、将来におけるいかなる本行証券のオファーも、本資料において言及されている潜在的条件と同一とは限りません。かかるオファーが行われる場合は、IADBにより作成された、最終的なオファー文書に従って行われます。当該オファー文書は、本資料に含まれない重要情報を含み、購入者の名称が言及されます。かかるオファーの結果、本資料の全ての情報は、オファー文書によって置換、修正、補完されるものとみなします。

本資料において、いかなる本行証券に関しても、その購入の判定に必要な全ての情報についてまで包摂することは意図されておりません。全ての受領者の方々におかれては、個々の本行証券に関連するオファー文書をお読み下さることをお勧め致します。本行証券への投資に関しては、いかなるご判断も、かかるオファー文書にのみ依拠して行って頂くべきです。さらに、潜在的な投資家の方々は、かかるオファー文書におけるデータ及びIADBの証券への投資への適合性、当該投資が及ぼす重大性に関して、独立した立場でご判断頂くため、適切な調査、及び法律・会計・税制のアドバイザーへのご相談をなさるべきです。

本資料は、一般的な情報としての目的のみのために提供されるものであり、その受領時点において、正確性、即時性、完璧性を備える場合も、そうでない場合もあり得ます。このため、IADBは、本資料に関連するいかなる責任をも否認致します(当該「責任」の中には、本資料における記述、又は記載されていない事柄に関しての、組織として確証・保証のいかなる表明又は暗示にかかる責任も、限定なく含まれます)。本資料の全ての情報は、該当する最終的なオファー文書とともに、当該オファー文書により適用される修正、補完を併せ、ご理解頂くべきものです。本資料は様々な期日を含み、あるいは言及しておりますが、実際にその期日に記載事象があることを組織として確証致すものではありません。ご依頼下されば、追加的な情報もご提供できます。過去におけるパフォーマンスは、必ずしも将来の成果を示すものではありません。

この投資家様向け資料2016は、英語版が正本ですが、非公式の仮訳による日本語版を、便宜に資するために作成致しております。翻訳には細心の注意を払っておりますが、仮に、日本語版と英語版とで相反する箇所があります場合は、正本たる英語版の内容が優先することにつきご諒承下さい。

THANK YOU!

